

2022(令和4)年度事業取組実施表

| | | 実施項目 | |
|-----------------|---------------|---------------|---|
| 産学官ダイバーシティ推進協議会 | 広報全体運営 | 共同実施機関／メンバー機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①推進協議会,運営委員会,タスクフォース ●産学官ダイバーシティ推進協議会,運営委員会,タスクフォース(オンライン)開催(9/28,2/22) ②シンポジウム等 ●国際型ダイバーシティ研究環境実現プログラム(CAPWR)「最終総括シンポジウム～成果と今後～」(オンライン)を開催(2/10) ③ウェブサイトによる情報発信 ●共同実施機関及びメンバー機関のダイバーシティ事業に関連した取組を随時発信 ④各種広報冊子等の作成／配布 ●2022年度成果報告書作成・配布(3月) |
| | | 代表機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①各種広報冊子等の作成／配布 ●新入生用に男女共同参画啓発パンフレット「あなたがあなたの道を歩むために」作成・配布(3月) ②男女共同参画推進にかかる情報収集 ●月刊誌「大学マネジメント」2022年6月号に,相田学長特命補佐が「広島大学におけるダイバーシティ推進の取組み」について寄稿(6月) ●全国ダイバーシティネットワーク組織中国・四国ブロック幹事会(オンライン)(6/22),全国ダイバーシティネットワーク組織全国幹事会(オンライン)(7/21),全国ダイバーシティネットワーク組織第6回全国幹事会(オンライン)(11/18),第5回全国ダイバーシティネットワークシンポジウム(オンライン)(12/9),中国・四国ブロック臨時幹事会(オンライン)(2/1) ●第20回男女共同参画学協会連絡会シンポジウムに出席し,ポスターセッションに現地参加(10/8) ●第11回中国・四国地区男女共同参画推進連携会議・第13回中国四国男女共同参画シンポジウム(オンライン)へ参加(11/30) ●全国ダイバーシティネットワーク組織の参画機関を対象とする「男女共同参画又はダイバーシティ担当組織の見直し等に関する調査」を実施(12/22～1/31) |
| 産学官ダイバーシティ推進協議会 | ①研究環境整備強化 | 共同実施機関／メンバー機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①博士課程後期合格者の入学金不徴収 ●研究継続を断念した女性研究者の研究活動再開促進の取組として,博士課程後期合格者の入学金を不徴収とする経済的支援の募集(6/24,11/29) ●申請者1名について入学金不徴収を実施(10/1) ●入学金不徴収者8名のうち,休学中の2名を除く6名に対し面談を実施(11/20:1名,12/5:3名,12/12:2名) ●ベビーシッター派遣事業割引券を発行し,子育て環境のさらなる改善を図った(12月～国際開発センター) ②シンポジウム等 ●国際型ダイバーシティ研究環境実現プログラム(CAPWR)「最終総括シンポジウム～成果と今後～」をオンラインで開催(2/10) ③セミナー等(意識啓発と情報交換) ●男女共同参画セミナー「『普通の性』をとらえなおすー身体,ジェンダー,好きの多様性ー」をハイブリッドで開催(11/8) ●広島県ジェンダー&セクシュアリティ調査報告会を開催(7/30主催:広島大学ダイバーシティ研究センター,協力:エソール)。報告書をダイバーシティ研究センターのサイトで公開(11/14) |
| | | 代表機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①セミナー等(意識啓発と情報交換) ●スロベニアのアルマ・M・カルリンの学内展示に伴い,「女性研究者が異国で生きること」といった内容のイベントに協力(11/10フング副学長がイベントで挨拶) ②両立支援 ●育児・介護中の研究員以上の男女に対して研究支援員を配置(6月～11月末:14名利用) ③キャリア継続支援 ●キャリア中断中の博士号を有する女性を対象にCAP研究員(フルタイム)を公募し,1名の採用を決定(1/25) ●研究者の配偶者(性別不問)を対象にCAP研究員(パートタイム)を公募し,1名の採用を決定(1/25) ④研究環境整備強化 ●小学校休業期間中の学童保育の実施(春季:3/28～4/7東広島地区・3/28～4/6広島地区,夏季:7/21～8/29(8/11-16を除く)東広島地区・7/21～8/29広島地区,冬季:12/26～1/6(12/29-1/3を除く)東広島地区・広島地区) ●病後児保育利用料補助事業の実施(4/1～3/31) |
| 産学官ダイバーシティ推進協議会 | ②研究力向上／リーダー育成 | 共同実施機関／メンバー機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①女性研究者特定共同研究助成 ●広島大学の女性研究者を研究リーダーとするマツダ(株),デルタ工業(株),(一財)国際開発センターとの共同研究を助成対象として,5名に対し研究費を措置(8/4) ②メンターの配置 ●女性研究者特定共同研究助成採択の希望者2名に対し,特定共同研究メンターを配置(8/22) ③各種セミナー等 ●若手研究職員向け社内キャリア相談会を定期的に開催(4月～6月/毎月1回),同相談会のレビューを実施(6月国際開発センター) ●社内研修(階層別女性活躍推進研修)を実施(5/13デルタ工業) ●将来の研究者の工学への興味を喚起する目的で,マツダ次世代自動車技術共同研究講座の社会的価値を紹介するビデオを広島大学オープンキャンパス(オンライン)で公開(8/16マツダ) ●Nature誌の編集者による英語論文執筆セミナー(オンライン)を開催(10/25,27,28,31,11/5,6) ●若手研究者のための英語プレゼンテーションセミナー(オンライン)を開催(12/16,17) |
| | | 代表機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①マイクロン財団寄付金の活用 ●理工系分野の女性大学院博士課程前期1年生を対象とした「令和4年度広島大学マイクロン科学技術奨励金」により,3名に対し奨励金を授与(8/9,11/28)。授与式,受賞学生による研究発表,及び理系女性研究者による講演会を(オンライン)開催(12/15) |

| | | 実施項目 | |
|-----------------|-------------------|--|--|
| 産学官ダイバーシティ推進協議会 | ② 研究力向上 リーダー育成 | 代表機関 | <ul style="list-style-type: none"> ②女性研究者奨励賞 <ul style="list-style-type: none"> ●研究資金を得ていない若手女性研究者の科研費獲得支援として、6名に対し研究費を措置(9/12) ③研究活動活性化や科研費の上位種目への申請を後押しするための取組 <ul style="list-style-type: none"> ●研究活動活性化や科研費の上位種目への申請を後押しするための取組として、令和4年度科研費ステップアップ支援制度を募集(申請中の女性研究者が令和4年度基盤研究(B)採択のため、令和4年度該当なし) |
| | | 共同実施機関／メンバー機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①女性学生向け企業訪問及びキャリアセミナー等 <ul style="list-style-type: none"> ●女性学生のためのキャリアスタート支援セミナー開催(12/14マツダ) ●女性研究者とのオンライン交流会を実施(2/28大塚製薬株式会社) ②長期インターンシップ(女性D生) <ul style="list-style-type: none"> ●ユニタール広島事務所(オンライン週3日)1名(6/16-11/16) ●平山郁夫美術館1名(8/22-9/19) ●産業技術総合研究所(オンライン・対面)2名(10/24-3/31) ③役員・管理職向け意識啓発セミナー等 <ul style="list-style-type: none"> ●社内研修(階層別女性活躍推進研修)を実施(5/13デルタ工業) ●女性係長級社員を対象としたキャリア支援研修(7/8)及びその上司を対象としたマネジメント支援研修(7/11)を開催(マツダ) ●大学院共通科目「ダイバーシティの理解」を共同実施(8/10広島大学、マイクロメモリジャパン) ●管理職人材育成を目的とした選抜型次世代リーダー研修及び、選抜メンバーの上司を対象とした研修を実施(9/2デルタ工業) ●大学生向け技術系インターンシップを実施(11名参加、内女性1名)(9/7デルタ工業) ●公益財団法人広島県男女共同参画財団の「高校生向け出前授業」に協力、呉市立呉高等学校で「男女共同参画のそもそも論」について講演(9/27広島大学、公益財団法人広島県男女共同参画財団、呉市) ●マイクロメモリジャパンの従業員活動グループ「PRIDE+ Allies Hiroshima」と、性の多様性のためのセミナー「トランスジェンダー追悼週間講演会/Special seminar for the transgender remembrance week」を実施(11/25広島大学、マイクロメモリジャパン) ●人事本部の幹部社員対象に「DE&Iマネジメント研修」を実施(12/13マツダ) |
| | ③ 積極採用 ／上位職登用 | 代表機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①女性教員ポストアップ <ul style="list-style-type: none"> ●女性教員ポストアップを実施 ②教員の採用と着任時におけるガイドライン <ul style="list-style-type: none"> ●女性の新任教員には、メンターの内1名は原則女性とする(FD委員会) ●2021年度に役員会で承認された専門領域別の女性教員採用割合の目標値について、2022年4月から9月までの専門領域別の女性教員採用割合を調査し、学術院会議及び教育研究評議会で報告(10/18) ③裾野拡大 <ul style="list-style-type: none"> ●女性の高校生・受験生対象の質問・相談コーナー「オンラインお茶会」を開催(8/18,8/19) ●女性の高校生対象の体験科学講座(広島大学理学部、43名参加)を実施(11/26) ④管理職を対象とした意識啓発 <ul style="list-style-type: none"> ●学術院会議委員を対象とした「『無意識のバイアス(unconscious bias)』に関する啓発セミナー」を開催し、委員全員から事前・事後アンケート回答を回収(7/5) ●教職員・学生(旧国際協力研究科・旧教育学研究科・教育学部の建物にいる教職員・学生)との意見交換会を実施。(12/23) ●統合生命科学研究科、医系科学研究科、先進理工系科学研究科で代議員会メンバーを対象とした男女共同参画セミナー「優秀な若手教員採用に向けて-これからのイクボス-」を開催(12/12,1/27,3/13) |
| | | 共同実施機関／メンバー機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①機関が実施した改善策の効果を検証 <ul style="list-style-type: none"> ●デルタ工業(株)で2回目のインタビュー調査(11名の社員対象)実施(10/17) ●デルタ工業(株)にインタビュー調査の結果報告書を提出(12/7) ●デルタ工業(株)で2回目のアンケート調査実施(2/10～) ②本事業の取組の効果を検証 <ul style="list-style-type: none"> ●デルタ工業(株)で2回目のインタビュー調査(10/17)及びアンケート調査(2/10～)を実施し、取り組み効果を測定(2月下旬) ③モデルの開発 <ul style="list-style-type: none"> ●モデル開発のためのアンケート調査(従業員対象)終了。6社から399人の回答を得た(4/30) ●各社に簡単なフィードバックを送付(8/30)。今後分析を進める ④成果を広く国内外に発信 <ul style="list-style-type: none"> ●モデル開発のためのアンケート調査の結果を日本グループ・ダイナミクス学会で発表(9/17) |
| ④ モデル開発 | 共同実施機関／メンバー機関 | <ul style="list-style-type: none"> ①主な活動と成果 <ul style="list-style-type: none"> ●第三者終了時評価ヒアリングを実施(10/31マツダ、デルタ工業、11/1マイクロメモリジャパン、広島大学、12/5国際開発センター) ●第三者終了時評価報告書の作成(2月) ●最終総括シンポジウムにおいて、西野委員長から第三者終了時評価の報告(2/10) | |
| | 第三者評価委員会 | | |

文部科学省科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)
2022(令和4)年度国際型ダイバーシティ研究環境実現プログラム成果報告書

■代表機関／国立大学法人 広島大学 ■共同実施機関／マツダ株式会社・デルタ工業株式会社・一般財団法人 国際開発センター

●発行／2023(令和5)年3月 ●作成／広島大学女性研究活動推進本部 ●住所／〒739-8524広島県東広島市鏡山1丁目1番1号(総合校舎K3 4階)

●電話／082-424-5697 ●FAX／082-424-4592 ●E-mail／ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp ●URL／https://womenres.hiroshima-u.ac.jp/

